令和６年度　事業計画

1　基本方針

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生 100 年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、生涯現役社会を実現するうえで、重要な役割を担っております。

定年延長・継続雇用・再雇用が定着し、徳之島町の民間企業におきましても、本人が希望し６５歳まで就業されている方が増加しており、さらに令和３年４月１日施行の改正高年齢者雇用安定法により、全ての事業主は７０歳まで働く機会を提供する努力義務が求められています。

このようなことから、６０歳代の若い会員の加入は難しくなりつつありますが、センターでは、会員の体力や能力に応じて就業できるように、無理なく働ける仕事の開拓や負荷を低減させる働き方を検討して参ります。

また、就業することが困難になった会員の居場所としての機能を果たすこともセンターの重要な役割であり、ボランティア活動やサークル活動等、就業以外の分野でも活躍できる環境を整えて参ります。

昨年度は、奄美群島の日本復帰７０周年、センターも設立３０周年が経過しました。
節目の年を迎えた事を記念して、多くの役職員・会員のご尽力により第４０回のどんどん祭りの一環として行われたハーレー船大会やパレードに参加し、センターの活性化・イメージアップに繋がりました。

また、グランドゴルフ大会や懇親会を開催して会員間の親交を深め役職員・会員が一つになった事に心から感謝申し上げます。

令和６年度予算は、厳しい財政事情の中、町補助金は昨年度と同額の支援を賜りました。
派遣事業も、昨年度から徳之島町よりトイレ清掃作業の委託を頂き、国庫補助金の確保を確かなものとしています。

本年度も「安全は全てに優先する」をスローガンに安全対策の一層の充実を図り、重篤事故やハラスメント行為がないように組織を挙げて取り組んでまいります

また、基本理念であります「自主・自立・共働・共助」のもと、会員相互の融和を図りながら、会員拡大・業務拡大に更なる努力を続けて参ります。

今後とも、高齢者の希望や特性に応じた活躍の場を提供し、町民の皆様から信頼され、生き生きとした、より明るいシルバー人材センターとなるよう全力を挙げて取り組んで参りますので、今後とも皆様方のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2　事業項目

(1) 基本理念の周知及び組織の強化
(2) 就業機会の拡大並びに会員拡大の推進
(3) 安全就業及び交通安全の推進
(4) ボランティア活動による地域社会への貢献
(5) 労働者派遣事業の推進

3　実施計画

(1) 基本理念の周知及び組織の強化

① 職員・会員は常に基本理念を遵守し、会員主体の自主的運営体制の確立に取り組み、会員の意識改革を図る。

② 事務局職員の機能向上は不可欠であり、各種研修会に参加し自己研鑽に努め、資質向上を図り、会員並びに発注者のあらゆる要望に対応出来る事務局体制を構築する。

(2) 就業機会の拡大並びに会員拡大の推進

① 町広報誌やホームページの活用により普及啓発活動を積極的に展開する。

② 会議研修室を会員のサークル活動や趣味の場として開放し、余暇の生きがいづくりに役立ててもらう。

(3) 安全就業及び交通安全の推進

① 安全就業は最優先課題であり、事故防止の施策を積極的に見極め傷害事故、賠償事故ともにゼロを目指す。

② 安全就業・基準の遵守とあわせ、講習会や安全パトロール等を実施し、安全意識の浸透を図る。

(4) ボランティア活動の推進

① 普及啓発月間における広報活動やボランティア作業を実施し、地域社会に親しまれ、信頼されるセンターづくりに努める。

② ボランティア活動を通じ、会員相互の連帯意識の向上を図る。

(5) 労働者派遣事業の推進

① 鹿児島県シルバー人材センター連合会が実施する労働者派遣事業所として、高齢者の多様な働きに応じた就業機会の確保、提供に努める。

令和６年度努力目標

配　分　金	４千700万円
会　員　数	191名
就業延人数	８千人

主な行事予定

４月	安全対策委員会
５月	令和６年度定時総会
６月	刈払機講習会
９月	レクリエーション 安全対策委員会
10月	シルバーの日・ボランティア作業 剪定講習会
12月	会員忘年会
１月	安全対策委員会